

令和元年台風第19号被害の概要と対応について

石川町長 塩田 金次郎

台風19号に伴う水害等により、被害に遭われた皆様に心からお見舞いを申し上げます。

本町の水害は、過去にも昭和36年6月、昭和41年9月さらに昭和61年8月など、台風による大きな災害がありましたが、今回の台風19号被害では、台風接近に伴う大雨により、北須川、今出川、社川流域などの広い範囲において上流河川からの大量の流入により越水し、床上、床下浸水などの被害家屋が700戸を超える事態となったほか、田畑の冠水や一部地域において土砂崩れなどが発生いたしました。

避難に関しましては、町民の皆様の機敏な行動と消防団、警察、消防署等関係者の皆様のご尽力によって、幸いにも人的被害はありませんでしたが、家屋等の浸水被害は深刻なものとなり、今もなお不自由な生活を強いられている皆様のご心労をお察しいたします。

現在は、行政区長をはじめ地元消防団やボランティアなど多くの皆様のご理解とご協力によって家屋の片付け等も進み、少しずつではありますが、日常の生活が戻りつつあると感じております。

町といたしましては、国、県、自衛隊さらに近隣町村や全国からの応援自治体ほか、多方面からのご支援ご協力をいただきながら、一日も早い復旧、復興に努めていく所存であります。

以下、発災時からの取り組みと現時点での被害状況や対応策等についてお知らせいたします。

町の対応関係

- 10月10日（木）15:00 関係課長会議
- 11日（金）13:00 臨時庁議
- 10月12日（土）8:30 災害警戒本部設置
- 12日（土）9:00 自主避難所開設
- 12日（土）15:00 消防団本団招集
- 12日（土）18:50 石川町災害対策本部設置
- 12日（土）19:50 避難所開設9ヶ所（最大避難826人）※10/22現在開設：総合体育館

総合体育館、沢田自治センター、母畑自治センター、山橋自治センター、中谷自治センター、野木沢自治センター、武道館、福祉避難所（保健センター、養護老人ホーム長生園）

避難勧告・避難指示

日時	内容	対象地域	対象世帯数	対象人数
12日（土）19:50	避難勧告	北須川流域、今出川流域（石川地区）	1,700世帯	3,980人
20:10	避難勧告	北須川流域（母畑地区） 今出川流域（本宮）	206世帯 58世帯	513人 130人
21:06	避難勧告	今出川流域（双里） 社川流域	491世帯 246世帯	1,302人 834人
21:06	避難指示	北須川流域、今出川流域（石川地区） 北須川流域（母畑地区） 今出川流域（本宮）	1,700世帯 206世帯 58世帯	3,980人 513人 130人
23:45	避難指示	社川流域	246世帯	834人

13日(日) 12:35	避難指示等解除	全域	2,701世帯	6,759人
--------------	---------	----	---------	--------

被害状況

○住宅被害(床上、床下浸水世帯 約750世帯)

石川地区(北須川、今出川流域)

母畑地区(北須川流域)

沢田地区、山形、猫啼(社川流域)

○道路、橋梁、河川の被害額 10/21 現在算定分

道路:路肩崩れ、路面陥没等3ヶ所、634,000千円

橋梁:橋梁流失3ヶ所、351,000千円

河川:護岸流失1ヶ所、15,000千円

○農産物、畜産の概算被害額 10/14,15 調査分(第1報)

水稲:埋没3.24ha、3,321千円

そ菜:冠水、流失等1.59ha、7,486千円

畜産(牛):流出8頭、2,044千円

○農地関係の概算被害額 10/14 現在

農地(田):冠水、畦畔崩壊0.05ha、4,000千円

農業用施設(水路等):崩壊1ヶ所、101,000千円

農道:土砂流失、陥没2ヶ所、15,000千円

○公共施設等の状況 10/22 現在

社会福祉協議会:仮事務所を保健センターに設置

第二保育所:保育業務は第一保育所、野木沢保育所で対応

鈴木重謙屋敷:休館

水道施設:10/13までに断水解消

町内金融機関:一部金融機関において業務停止、ATM使用不可あり(15日現在)

○要援護者等(独居高齢者・要介護者等) 安否確認済み

災害ボランティア活動

○町内2高校による高校生ボランティア活動 10/13,14,15(被災住宅での片付け)

○消防団員によるボランティア活動 10/20(災害ごみ仮置き場での分別作業)

生活関連情報 10/23 現在

○個人住宅の災害ごみ回収→仮置き場が満杯のために自己搬入を一時中止し、
新たな場所が準備できるまで町による回収を実施(分別の徹底)

○公共交通

JR水郡線:10月21日から臨時バス対応(郡山駅、東館駅間 ※野木沢駅は通過)

11月1日から再開(郡山駅、常陸大子駅間)

福島交通:運休路線、迂回運行路線あり

○り災証明関係申請受付→期間:10月21~31日、場所:文教福祉複合施設モトガッコ

○災害ごみ仮置き場→総合運動公園クリスタルパーク駐車場は満杯となったため閉鎖中

○被災家屋の消毒→床上部分の消毒は個人対応、床下部分は希釈して使う消毒液を希望者に配布
作業が困難な世帯は町で対応

○道路等の消毒→自衛隊の協力により、道路、保育所庭などを消毒

○町内医療機関→全ての医療機関において診療可

○町内温泉施設の日帰り入浴受け入れ

猫啼温泉井筒屋 600 円

片倉温泉薬王館 600 円

塩ノ沢温泉しおや 500 円

○被災者で自宅での入浴が困難な方を対象に日帰り入浴割引券配布

利用可能旅館：井筒屋、薬王館（時間制限あり）

10/月 31 日まで配布（1 回の申請で 1 人 3 枚まで）

○被災者への住宅確保

空き町営住宅（10 戸）は全て対応済みのため、県や近隣町村の空き公営住宅対応を検討

○ボランティアセンター

窓口となる社会福祉協議会が被害を受けたため作業が遅れていたが、10 月 16 日から受付開始

◇希望があった住宅の片付け作業、災害ごみの積み下ろし等に従事（10/20, 23）

被災者支援

被災家屋調査等を踏まえた、り災証明書の発行により、町県民税、固定資産税、国民健康保険税等（今年度の納期未到来分が対象）、水道料金（10 月、12 月検針分）の減免のほか、災害見舞金支給や災害援護資金貸付等の制度有り

市町村応援

○石川管内及び県内町村から ーり災証明書申請受付、被災家屋調査等業務等

○大阪府堺市から ー総括支援チーム、災害ごみ対応業務ほか

その他

○知事、国会議員、県議会議員の視察来庁 ー町内被害箇所視察並びに迅速な災害支援の要望

○県情報連絡員（リエゾン）、環境省リエゾンの駐在により、国、県との連絡調整